

昭和大学新聞

学校法人 昭和大学
発行人 小口勝司
電話 (3784) 8000 〒142-8555
東京都品川区旗の台1の5の8
1部 50円 毎月1回発行

6月号の内容

- 1面
- ・コロナ禍における学生の学びの確保に向けた取り組み
 - ・サラゴサ大学と医学部間協定を締結
 - ・パーキンソン病患者における時間感覚トレーニングが認知機能の向上に寄与することを発見
- 2面
- ・令和3年度歯学部白衣授与式
 - ・第57回戴帽式
 - ・縄田修一准教授がベストオナーナイザー賞を受賞
 - ・令和2年度私立大学等経常費補助金交付状況
 - ・医師主導治験に付随した探索的研究のためのクラウドファンディング実施
- 3面
- ・医薬品フォーミュラリの策定に医療ビッグデータの利活用を開始
 - ・フラボノイドによる新たなイオンチャンネル阻害を発見
 - ・令和2年度寄贈図書一覧
 - ・薬学部卒業生の進路状況
- 4面
- ・昭和大学医師会が5名の職員を選出
 - ・学生相談室のご案内
 - ・昭和大学各附属病院へのご支援の御礼
 - ・昭和大学サポート寄付金寄付者氏名
 - ・クラウドファンディングでの寄付募集のお知らせ

【問合せ先】

【本紙について：総務課大学広報係】
03-3784-8059
press@ofc.showa-u.ac.jp

【各種募金・寄付について：企画課】
03-3784-8387

【学事について：学務課、大学院課、入学支援課】
03-3784-8022 (旗の台)
0555-22-4403 (富士吉田)
045-985-6503 (横浜)
03-3784-8026 (入学支援課)

「コロナ禍における学生の学びの確保に向けた取り組み」

医学部医学教育学講座 教授 泉美貴



生が双方で授業ができません。教育職員にとって動画の作成や配信は新しい試みですが、当初は苦戦しましたが、「文部科学省令和2年度補正予算大学等における遠隔授業の環境構築の加速による学修機会の確保に」関する補助事業」に採択され、補助金1,800万円超を得て、(1)常設のスタジオを撮影した動画や資料を掲載しておき、学生はオンデマンド(必要に応じて)で動画を視聴すれば、遠隔ながら教育職員と学

びました。顕微鏡を使用する組織学や病理学など形態学系の演習は3密を招くため、令和2年度は実施できませんでしたが、そこで本学では、ガラス・スライドをデジタル化する「バーチャル顕微鏡システム」を導入しました(写真2)。学生はこれまで顕微鏡を利用できる時間が限られ、組織像はスケッチして覚えるしかありませんでした。今では、いつでも自分のパソコンやスマホ画面上で顕微鏡画像を自在に拡大・縮小して観察できるよ

うになり、好評を博しています。昨年度末には、「文部科学省令和2年度補正予算感染症医療人材養成事業」に採択され、1億円超の補助金を得ました。これにより、令和3年度は、すべての学生に新型コロナ感染症に対する予防や感染制御に関する教育(講義、演習、実習)を強化することが出来ました。さらに、感染症の診断や治療を模擬体験することができ、高機能のシミュレーター(患者を模したマネキン)や、人体解剖を超高画質3Dで観察できるアナトマリーテーブル(写真3※)も購入しました。また、臨床実習の代替として、バーチャル患者システム「Body Interact」(写真4)を導入し、学生は自宅にいながらパソコン等を用いて、バーチャル模擬患者の診療をシナリオ

で、教育のDXを一気に進めることにより対応してきました。今後は、感染症収束の如何に関わらず、DXを駆使した教育を進化させ、オンライン授業と対面授業をそれぞれの質の向上を図りながら、次に最適な教育を模索して参ります。

※<https://www.youtube.com/watch?v=zyOUXc0Ll0s>

サラゴサ大学と医学部間協定を締結

3月4日、昭和大学はサラゴサ大学(スペイン)と医学部間協定を締結した。

3月4日、昭和大学はサラゴサ大学(スペイン)と医学部間協定を締結した。本協定は、昭和大学にとって11番目の医学部間協定で、スペインの大学では初めてとなる。サラゴサ大学とは、真田建史准教授(医学部精神医学講座)が2014年から留学したことをきっかけに、これまで海外選択実習として学生を送り出し、大学院留学生受入れの実績を積み重ね、今回の協定締結に至った。

調印式は新型コロナウイルス感染症予防のためオンラインで開催された。橋本みゆき教授(国際交流センター)とGerardo Rodriguez教授(Pediatrics and Coordinator of International Exchange)より出席者紹介動画・パワーポイントでの大学紹介が行われ、小風暁医学部長、Javier Lanza医学部長の挨拶などが行われた。その後、両副学長、両医学部長が協定書に署名し、最後に宮崎隆国際交流



写真1. スタジオでのオンライン授業の収録風景

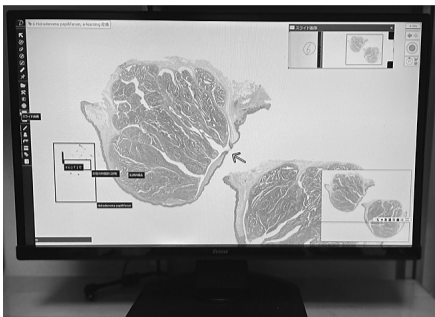


写真2. バーチャルスライドシステムを用いたパソコン画面の組織像



写真3. 人体解剖の超高画質3Dシステム(アナトマリーテーブル)

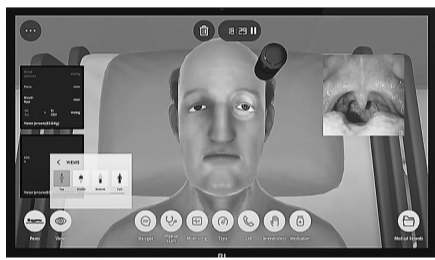


写真4. バーチャル患者システム(BodyInteract)



左から泉美貴教授(医学部医学教育学講座・医学部国際交流委員長)、宮崎隆国際交流センター長(副学長)、小風暁医学部長、橋本みゆき教授(国際交流センター)

昭和大学の本間元康講師(医学部生理学講座生体調節機能学部門)、泉崎雅彦教授(同)、小野賢一郎教授(医学部内科学講座脳神経内科学部門)、河村満名教授(同)を中心とする研究グループは、村上秀友教授(東京慈恵会医科大学)、谷部好子リサーチスペシャリスト(NTTコミュニケーション科学基礎研究所)、寺尾安生教授(杏林大学)との共同研究で、パーキンソン病患者における時間感覚トレーニングが様々な認知機能の向上に寄与することを発見した。

時間感覚と他の認知機能が結びついているという基礎的な知見に加え、この手法が認知リハビリテーションに応用できる可能性を世界に提示した。

本研究結果は国際学術誌 Journal of Neuroscience Research で発表され、同誌の表紙を飾った。



パーキンソン病患者における時間感覚トレーニングが認知機能の向上に寄与することを発見

センター長(副学長)の挨拶で締めくくられた。オンライン調印式は、新しいスタイルでの国際交流の取り組みとなった。昭和大学医学部とサラゴサ大学医学部は、新型コロナウイルスの感染状況が落ち着き次第、教育職員や学生の相互交流を行なうことを決めている。

昭和大学 富士吉田の天然水

各種グッズも取り扱っております

- ・昭和大学オリジナルワイン
- ・ポロシャツ など販売中!

昭友商事株式会社
03-3784-8280
<http://www.shoyu-trading.com/>

医学堂書店

品川区 旗の台
電話(03) 3783-9774

令和3年度 歯学部白衣授与式

5月11日、令和3年度歯学部白衣授与式を上條記念館で挙行了。同式は、臨床実習にのぞむ歯学部5年生が倫理観や患者さんに対する思いやりの心を再認識する目的で毎年実施している。今年度は新型コロナウイルス感染症防止のため、校歌斉唱は清聴のみにするなど、必要な措置を講じたうえで、対象学年と一部の大学関係者のみで執り行なわれた。



告辞：榎宏太郎歯学部長



白衣授与：木内彩紀さん

榎宏太郎歯学部長は告辞で、「臨床実習はプロフェッショナル醸成の場であり、患者さんの悩み、不自由さに寄り添うことが重要です。今までの快適な学環境から抜け出て、臨床という大変な現場に赴くことになりま。同時に、現在の歯科医療の問題点を考えながら見つけ、卒後の人生および研究マインドにつなげてください。実りある臨床実習を望みます」と述べた。白衣は、5年生100名の中から学生代表の木内彩紀さんに、榎歯学部長より授与された。学生たちは真新しい白衣を身につけ、これから始まる臨床実習への決意を新たにされた。

縄田修一准教授がベストオーガナイザー賞を受賞

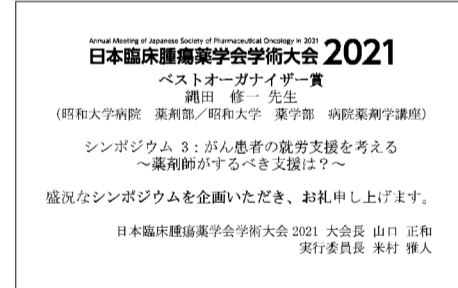
日本臨床腫瘍薬学会学術大会2021



「がん患者の就労支援を考えると、薬剤師がするべき支援は？」が、参加者から高い評価を得たとして同賞に選ばれた。

この度は、このような賞を受賞し、大変光栄に思います。シンポジウムの演者の先生方、実際に視聴していただいた多くの参加者の皆様に感謝します。

私は長年がん治療の場で、臨床薬剤師として臨床業務・教育・研究を行ってまいりました。がん治療におけるチーム医療の重要性は、学生の頃から、多くの先生方から学ばせていただきました。本シンポジウムは、がんサ



バイバーであり、会社社長である方と一緒に考え、企画をいたしました。近年、がん治療は長期にわたり、外来治療中心へとシフトしましたが、医療費も高額となり、経済的負担は大きくなってきています。患者さんや家族にとつて、就労は、経済的負担の軽減や社会的つながりなど多くの側面で重要な課題です。そのサポートには、多くの医療者や会社関係者などがチームとなって取り組むことが重要です。今回は、薬剤師が、がん患者さんの就労支援の重要性に気づき、どのような形でチームに貢献できるのかを

第57回 戴帽式

新緑が爽やかな季節となった。5月14日、第57回医学部附属看護専門学校戴帽式を昭和大学上條記念館で挙行し、学生136名が看護師の象徴であるナースキャップを戴いた。

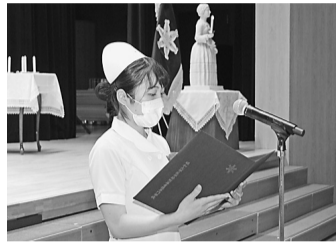


告辞：小川良雄学校長



ナースキャップ授与

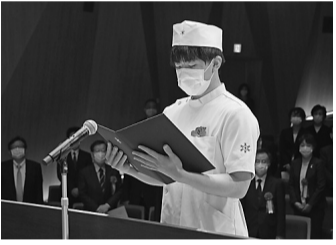
今年度は、新型コロナウイルス感染症防止のため、校歌斉唱は清聴のみにするなど、必要な措置を講じたうえで執り行われた。一人ひとりへの戴帽後に



ナイチンゲール誓詞：柝丸冬羽さん

は、戴帽生代表の柝丸冬羽さんによるナイチンゲール誓詞が読み上げられ、看護師を目指す者としての決意を新たにされた。

小川良雄学校長は告辞で「先輩看護師・医師・コメディカル・担当する患者さんとともに、チーム医療の中で看護を学ぶとともに、患者さんに常に寄り添い、看



昭和大学宣言：武田十也さん

護を実践する至誠一貫の心を育ててください。さらに毎日自らを磨き、清楚な美を体現してください。臨床実習が安全に実施され、実りあるものになる事を願っています」と述べた。

最後に学生代表の武田十也さんが昭和大学宣言を行った後、看護専門学校の歌を清聴して閉式となった。

令和2年度私立大学等

経常費補助金交付状況

令和2年度 大学別交付額		大学(577校) (千円)			
順位	前年	大学名	一般補助	特別補助	補助金合計
1	1	早稲田大学	7,878,845	1,362,242	9,241,087
2	2	日本大学	7,892,112	1,134,018	9,026,130
3	3	慶應義塾大学	7,225,267	996,781	8,222,048
4	4	立命館大学	5,512,318	509,355	6,021,673
5	6	昭和大学	5,640,040	290,685	5,930,725
6	5	東海大学	5,600,792	319,470	5,920,262
7	7	順天堂大学	5,100,781	549,077	5,649,858
8	8	近畿大学	4,343,270	373,341	4,716,611
9	9	北里大学	3,621,652	406,084	4,027,736
10	10	福岡大学	3,634,937	251,929	3,886,866
11	15	帝京大学	3,117,421	318,162	3,435,583
12	11	明治大学	2,996,006	386,938	3,382,944
13	12	東京理科大学	3,004,800	324,260	3,329,060
14	13	東京慈恵会医科大学	3,162,061	160,558	3,322,619
15	14	関西大学	2,823,711	462,095	3,285,806

日本私立学校振興・共済事業団は3月、私立の大学、短期大学、高等専門学校に交付する令和2年度の経常費補助金が、3,077億7,530万9千円になると発表した。

大学577校、短期大学280校、高等専門学校2校の計859校に交付され、本学は59億3,072万5千円(前年比2億1,029万9千円増)と、大学では5番目に多い交付額だった。

医師主導治験に付随した 探索的研究のためのクラウドファンディング実施

学校法人昭和大学(以下「昭和大学」)を主体に全国臨床薬理研究所の吉村清教授、和田聡教授の部門が実施する今回の付随探索研究は、本治験の評価に直接影響する患者さんの免疫力を「血液中物質と腸内細菌」の解析によつて、どの患者さんが本治療法によく効く免疫力をもっているかを検討するものである。この研究の成果が、がん患者の「カンガルーテール現象」(図1・カンガルーの尾のように概念の極めて重要な基礎的エビデンスとして大きく役立つと考えている。本付随探索研究について広くご理解とご賛同をいただいた方々からのご寄付を研究資金として、今後の新しい治療法の開発に貢献できる質の高い研究を実施していく。

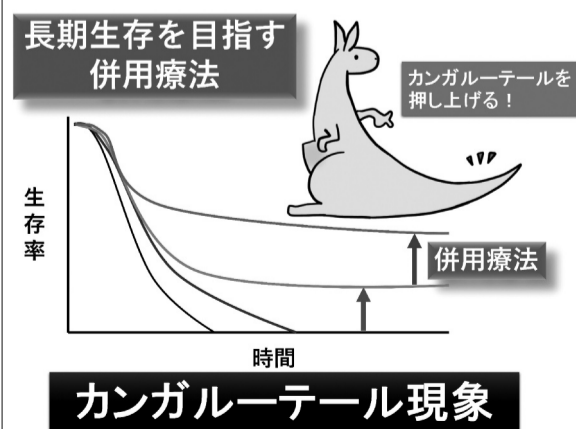


図1：カンガルーテールの図

本治験は、従来の企業主導型治験のような潤沢な研究費がなく、臨床試験は実施できるが、患者さんの血液試料などを利用し、付随探索研究を実施する資金は

(※4面の寄付募集を参照)

医薬品フォーミュラリの策定に 医療ビッグデータの活用を開始

― 昭和大学と株式会社JMDCの共同研究 ―

百賢二准教授(薬学部病院薬理学講座)および佐々木忠徳統括薬剤部長らは、株式会社JMDC(東京都港区)代表取締役社長兼CEO(松島陽介)との共同研究として、医薬品フォーミュラリ策定に医療ビッグデータの活用を開始した。百准教授らは、医療現場におけるフォーミュラリ策定のための確立手順の標準化を行い、その中に医療ビッグデータの解析結果を組み込むという本邦初(※1)の試みを行っている。

■ 昭和大学の取り組み

昭和大学では、5年前より医薬品フォーミュラリの策定を始めており、すでに13のカテゴリについてホームページで公開している。また、2年前より、百准教授、佐々木統括薬剤部長を中心に、フォーミュラリの改訂と、フォーミュラリ策定のための手順の標準化を試みてきた。骨子としては、(1)システムティックレビューの手法に基づく同一カテゴリ内の医薬品の有効性・安全性の比較を目的としたHead to Head of Randomized Control Trial(RCT)論文の評価、および(2)医療ビッグデータを用いた解析であり、それらのプロセスおよび議論の内容、成果を「医薬品フォーミュラリ報告書」として、関係者のCOI(利益相反)の状況も含めて開示するものである。現在は昭和大学統括薬剤部内のみへの開示。今後はこれらの報告書の情報を各病院内の薬剤師へ周知し、ディテールリング(処方シエラ率変更)を行う予定である。院内におけるシエラ率変更後は、地域医療への貢献も目指し、院外処方への働きかけも行う予定である。

■ 背景

近年、診療報酬へ医薬品フォーミュラリ(使用ガイド付きの医薬品集)の導入の是非が議論されている。2020年改訂においては見送られたものの、医薬品費の抑制策の一つとして現在も継続的に検討が進められている。

同一カテゴリ内の医薬品成分間の有効性、安全性、経済性および合理性の差を評価する、医薬品フォーミュラリのメリットは、医療機関(商業ベースでも可能)ごとに策定することで、院内または地域における医薬品使用のシエラ率を変えることが可能な一方、(1)医薬品フォーミュラリ構築のための標準的な方法がないこと、(2)後発医薬品バイオシミラーを含む使用の推進策として誤解を受けている可能性がある点に加え、個別に策定された医薬品フォーミュラリにおける推奨薬の選定結果の不透明さなどに

■ 本成果の斬新性

■ まとめ

一般に、医薬品フォーミュラリ策定の材料として用いられる学術論文の調査方法には、一貫したルールがなく、フォーミュラリ策定を想起した施設の担当者判断にゆだねられている部分が多い。百准教授らは、ファーストステップとして、この文献調査の手法を見直し、手順書の策定を図ることで標準化に着手した。しかしながら、フォーミュラリ策定の材料として耐えうる学術論文(Head to Head(RCT))は、試験自体が製薬企業等からの支援を得づらいういう社会的背景もあり、フォーミュラリ策定の材料不足という課題に直面した。そこで百准教授らは、株式会社JMDCと共同研究として、医療ビッグデータの提供を受け、その解析結果に加え、文献調査の結果および専門医との協議を材料としてフォーミュラリ策定を行うというプロセスを確立した。

これまでの成果として、ビスフォスフォネート製剤の医薬品フォーミュラリを上述の手法で策定している。特に、文献調査からはほとんど得ることのできない、(1)リアルワールドにおける処方実態、および(2)骨折アウトカム(発生率)に関する情報を構築することに成功し、同一カテゴリ内の医薬品に関する有効性・安全性の成分間における違いが評価可能となつている。

フラボノイドによる 新たなイオンチャネル阻害を発見

大学院医学研究科博士課程3年の加藤真未さん(生理生化学)と高山靖規講師(医学部生理学講座)が、イオンチャネル阻害を発見

大学院医学研究科博士課程3年の加藤真未さん(生理生化学)と高山靖規講師(医学部生理学講座)が、イオンチャネル阻害を発見した。その成果は、*Journal of Pharmacology*に掲載された。

性ホルモン研究における新たな視点を提唱することになる。イオンチャネル阻害剤は、漢方薬や甘味料として広く利用されている甘草(リコリス)に由来するフラボノイドの一種である。現在処方されている多くの漢方薬に含まれているが、その生理活性に関する分子機構は不明確なままだった。

これまで、イオンチャネル阻害剤の研究は、それぞれ別の研究領域に属していた。しかし、これらの既知を整理すると、イオンチャネル阻害剤の生理活性はTME16Aの持つ生理的意義と一致して

いる点が多いことが分かった。そこで本研究では、パッチクランプ法(※2)を用いてTME16Aの電流を解析することで、イオンチャネル阻害剤のTME16Aに対する直接作用を検討した。その結果、イオンチャネル阻害剤はTME16Aに対し阻害効果を持つことが判明した。

このことは、イオンチャネル阻害剤の持つ抗炎症作用や抗がん作用における最初の作用点がTME16Aであることを示唆する。本研究により、これまで分断されていた2つの研究領域をつなぎ合わせる事ができた。加えて、イオンチャネル阻害剤の新たな視点がもたらされる。

また、ホルモンによるTME16A阻害はこれまで報告がなかったが、本研究をきっかけとして、研究分野に新たな視点がもたらされる。本研究成果は、2021年4月8日に*Frontiers in Pharmacology*に掲載された。

Pharmacology」に掲載された。動に起因するさまざまな生理現象に与関する。

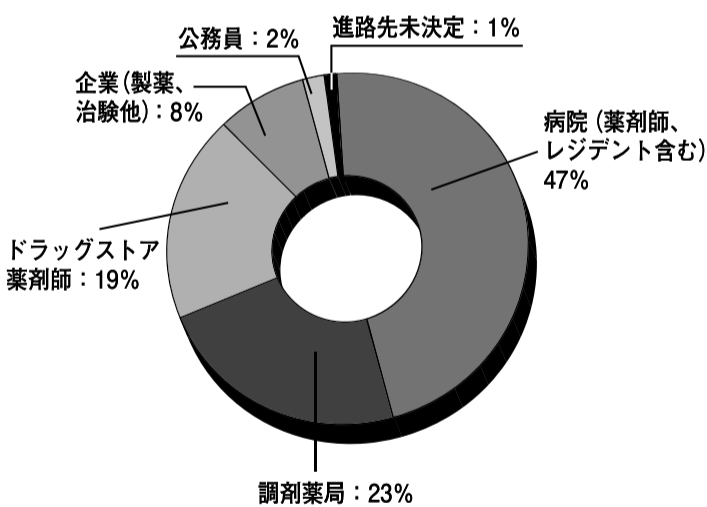
イオンチャネルの活性化をイオン流動による電気的変化として捉える実験手法。イオンチャネルの機能を解析することに特化している。

※1 TME16A Transmembrane 16ファミリーに属するクロライドチャネルの1つ。細胞内のカルシウム濃度が上昇すると活性化し、クロライド流

令和2年度 薬学部卒業生の進路状況

本学では「チーム医療を担う薬剤師」を育てることを目的とした6年一貫のカリキュラムと医系総合大学ならではのメリットを最大限活かした教育を行っており、チーム医療の一員として活躍できる病院への進路割合が最も多くなっている。詳細は以下のとおり。

【進路別の割合】



【主な就職と進路先】

病院 (薬剤師、レジデント含む)	昭和大学臨床研修薬剤師(30)、東京大学医学部附属病院薬剤部研修生(2)、国際医療福祉大学三田病院(2)、東海大学医学部附属病院(2)、東京都病院経営本部(都立病院)(2)、その他(37)
調剤薬局	日本調剤(株)(10)、(株)アインファーマシーズ(5)、総合メディカル(株)(7)、(株)アイセイ薬局(2)、クオール(株)(2)、その他(11)
ドラッグストア	ウエルシア薬局(株)(7)、(株)スギ薬局(8)、(株)ココカラファイン(6)、(株)富士薬品(3)、その他(6)
企業	IQVIA サービスーズジャパン(株)(1)、イーピーエス(株)(1)、シミック(株)(1)、アストラゼネカ(株)(1)、協和キリン(株)(1)、第一三共(株)(1)、中外製薬(株)(1)、日本ペーリンガーインゲルハイム(株)(1)、その他(5)
公務員	特別区衛生監視(品川区)(2)、神奈川県庁(1)

令和2年度寄贈図書

寄贈者	資料名
保阪 善昭	美容外科手術
眞野 英寿	ウィンダース先生のダウン症のある子どものための身体づくりガイド 原著第2版
北川 昇	臨床歯科栄養学 他
佐藤 裕二	歯科診療節約のソゴ技 他
板部 洋之	BIOCHEMISTRY 詳解生化学
古屋 純一	歯科が知っておきたいNST
安原 一	わかりやすい薬理学 第4版

(敬称略)

■ 用語解説

※1 TME16A Transmembrane 16ファミリーに属するクロライドチャネルの1つ。細胞内のカルシウム濃度が上昇すると活性化し、クロライド流

動に起因するさまざまな生理現象に与関する。イオンチャネルの活性化をイオン流動による電気的変化として捉える実験手法。イオンチャネルの機能を解析することに特化している。

昭和大学医師会が5名の職員を選出 Persons of the year・Young Investigator Award

昭和大学医師会主催の表彰制度「Persons of the year」「Young Investigator Award」の令和2年度表彰が行われた。

Persons of the yearは、本学旗の台キャンパスおよび昭和大学病院、附属東病院に勤務する職員を対象に、診療・教育・研究・事務作業などで卓越した貢献者を表彰するもの。多職種間で協働する環境において職員の活躍に注目し、活性化されることを目的に設立され、令和2年度は3名が選出された。

Young Investigator Awardは、35歳以下の昭和大学医師会員を対象に、優れた原著論文を発表した医師を表彰するもの。若手医師による研究活動の活性化ならびに研究成果の発展につながることを目的に設立され、令和2年度は2名が選出された。

【Persons of the year 2020】※順不同、敬称略

- ・昭和大学病院 感染症内科 時松 一成
- ・昭和大学病院 呼吸器・アレルギー内科 鈴木慎太郎
- ・昭和大学病院 医療安全管理部門 看護部所属 二瓶 友美



上左から古田康之助教、感染症内科秘書、小林理事、下左から二瓶友美看護師、相良会長、時松一成教授



左から相良会長、鈴木慎太郎講師、泉崎雅彦教授

【Young Investigator Award 2020】

※順不同、敬称略

- ・昭和大学 医学部内科学講座 腫瘍内科学部門 大熊遼太郎
- ・昭和大学 医学部内科学講座 呼吸器アレルギー内科学部門 平井 邦朗



左から平井邦朗助教、相良会長、大熊遼太郎助教

学生相談室のご案内 ～ お気軽にご相談ください～

一人ではうまくいかないことも、カウンセラーと考えていくことで、新たな方向性が見つかるかもしれません。どんな相談でも構いません。友達や家族と一緒にの相談、教職員や保護者からの学生に関する相談にも応じています。お電話での相談もできます。どうぞお気軽にご利用ください。詳細については、ホームページにてご確認ください。

	カウンセラー (臨床心理士・公認心理師)	曜日・時間	連絡先
旗の台キャンパス (10号館1階)	小林 英子	火曜 15時～18時	03-3784-8024 学生課直通
	大河原英美子	金曜 15時～18時	
横浜キャンパス	小林 英子	金曜 14時～18時	045-985-6503 事務課直通
富士吉田キャンパス (3号館1階)	佐野 孝枝	火曜 16時30分～20時30分	0555-22-4403 事務課直通
	加藤 京	木曜 16時30分～20時30分	

昭和大学サポート寄付制度にご協力いただいた方

教育研究協力資金への寄付

- 【同 窓】小林 和夫 様
- 【父 母】小川 晶 様 / 森川 清一 様 / 杉野 旬基 様

保健医療学部作業療法学科への寄付

- 【父 母】金子 英人 様

医学部附属看護専門学校への寄付

- 【父 母】伊藤 彰敏 様

昭和大学病院への寄付

- 【一 般】田中 亮一郎 様

昭和大学藤が丘病院への寄付

- 【一 般】澁谷 英明 様・恵子 様

昭和大学江東豊洲病院への寄付

- 【一 般】泉谷 匡彦 様

各クラブ・学生会への寄付

- 【一 般】日本中央競馬会 様

その他への寄付

- 【一 般】株式会社イワサワ 様

昭和大学各附属病院へのご支援の御礼

新型コロナウイルス感染症の治療にあたる医療従事者に対して、多くの皆様から労いのお言葉や心温まるご支援を頂戴しております。お心遣いに深く感謝申し上げます。

現在、本学各附属病院では、医師、看護師の他、多くのスタッフが治療や院内感染防止に一丸となって取り組んでおります。今後も私たちは皆様からのご支援を力に変え、引き続き安全・安心な医療の提供に努めてまいります。

皆様からのご支援に対し、重ねて御礼申し上げます。

ご支援くださった方々

(一般の方)

- 乙部 正勝 様・晴美 様(患者様)
- 中村 みち子 様(山形県置賜地方のお仲間の方) / 荒木 利夫 様(患者様)
- 黒住 明子 様(患者様) / 江原 直美 様 / 滝本 好孝 様
- 飯島 ひとみ 様 / 田中 英貴 様(患者様ご家族) / 田中 碧 様(患者様)

(企業・団体)

- 昭友商事株式会社 様 / メダタイヤ 旗の台店 様
- 純子ウィメンズクリニック自由が丘 様
- Find your YOKOHAMA “レストラン” プロジェクトNPO法人
- 横浜ガストロノミ協議会 様
- 横浜市洋菓子協会 様 / 横浜市立本町小学校 様
- 星医メンタルクリニック 診療所長 星野靖二 様 / NPO法人 ロクマル 様
- 株式会社 すき家 様 / 一般社団法人 GREEN TIGER 様
- 株式会社コーサー(日本財団 医療従事者応援プロジェクト経由) 様
- エレクトロラックス・ジャパン株式会社 様
- 一般社団法人 日本医療資源開発促進機構 NPO法人 Philia 様
- 特定非営利活動法人ピープルズ・ホープ・ジャパン 様

ご支援の内容

- お菓子 / マスク / りんご / 感染防護用エプロン・ガウン
- たい焼き引換券 / フェイスシールド / QUOカード / お弁当
- 小学生からのメッセージ / 割引クーポン券 / チョコレート / クレープ
- 化粧品セット / 空気清浄機 / ロボット掃除機

※順不同 5月31日時点

クラウドファンディングでの寄付募集のお知らせ

“命を救う新たな選択肢を！肺がんに対する免疫療法の治験を利用した研究”

現在、クラウドファンディングサイト「READYFOR(レディーフォー)」にて研究資金を募っております。目標金額は2,000万円ですが、目標金額に到達しなかった場合、我々はご支援金を受け取らず、それぞれの支援者に返金いたします。

詳細については「昭和大学病院 READYFOR」で検索していただき、webサイトをご覧いただければ幸いです。ご協力・ご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

支援金受付：2021年7月9日(金) 23:00迄

ご支援方法：READYFORのwebサイトを通して、クレジットカードまたは銀行振込をご選択いただけます。

【クラウドファンディングwebサイト】

<https://readyfor.jp/projects/kangarootail>

【問い合わせ先】

昭和大学病院 腫瘍内科クラウドファンディング担当
TEL：03-3784-8661
Mail：y.isohata50@cnt.showa-u.ac.jp



命を救う新たな選択肢を！

肺がんに対する免疫療法の
治験を利用した研究

目標金額：2,000万円

7月9日(金)23時まで支援募集中

